

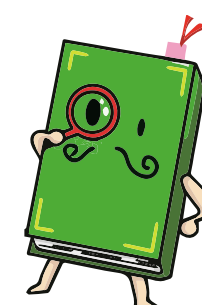
動物園条例制定に向け検討しています!

令和元年10月から、専門家や市民が参加する動物園条例検討部会で動物園の運営に関する条例について検討しています。その検討状況などをご紹介します。

動物福祉 (Animal Welfare) アニマルウェルフェア ってなんだろう?

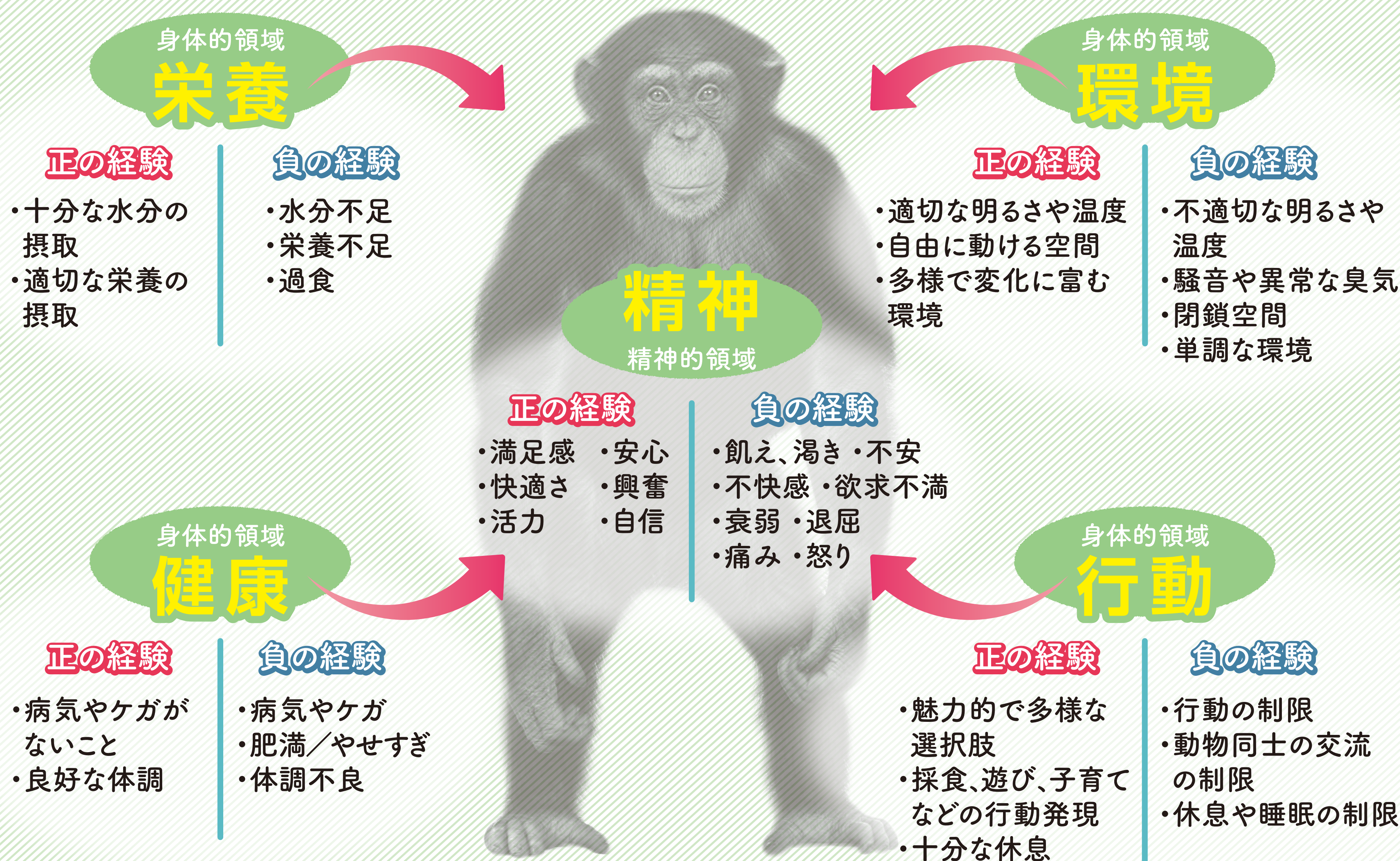
○動物福祉とは、動物の身体的及び心理的状态のことです。

- 科学的な根拠に基づいて、良い状態か否かを判断します。
- 動物のおかれている環境や健康状態などによって、動物福祉は良くも悪くもなります。
- 動物を飼育するには良好な動物福祉を確保しなければなりません。



動物福祉(動物の全般的な状態)は、動物の栄養、環境、健康、行動と精神の5つの領域が複雑に相互に作用することで変わります。

動物福祉を理解するために用いられる“5つの領域モデル”



(参考文献)

Mellor, D.J. & Beausoleil, N.J. (2015)

Extending the 'Five Domains' model for animal welfare assessment to incorporate positive welfare states. *Animal Welfare* 24:241-253

Mellor, D.J., Hunt, S. & Gusset, M. (eds) (2015)

Caring for Wildlife: The World Zoo and Aquarium Animal Welfare Strategy. Gland : WAZA Executive Office, 87pp.

良好な動物福祉とは

上記の図で、正の経験が増え、負の経験ができるだけ無い状態のことをいいます。例えば、栄養の過不足がなく、環境が最適で変化に富んでいて、病気やケガがなく、本来の行動を表現することができ、痛みや恐怖などのない満足している状態のことです。

良好な動物福祉を確保するためには

動物の種類や個体ごとに適した栄養管理や生活環境を整えるとともに、病気の予防と適切な治療を実施する高度な獣医療体制が必要です。

